

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第106回)

実施日時:2020年9月23日(水)10:45~12:30

参加者:豊田先生、金子先生、三木先生

+クラブ員(21)、その他(1)=25名

場所:園芸療法ガーデン

内容:各班の作業(展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業)



<3班>夏の暑さは少し落ち着きましたが、この1か月にぐんぐん伸びて茂りすぎたところの刈り込みや間引きを主にしました。ハーブの香りを感じながらみんなでする作業は楽しかったです。

- ① まずはフェネル。長いところは2メートル以上に伸びた枝を短くし来年のための種取をした。
- ② スペアミントやコマセンジ等は、茂りすぎて隣り合うものが重なり合うので枝を払い風が通るようにした。
- ③ サントリナは古株で根元がぐらついているので枝を透かして根元への負担を少なくした。(サントリナは豊田先生が本校に来られた15年前には既にあったそうです。枝を挿し木で増やしたいと挑戦することに！)
- ④ 一番奥の草木が多く茂ったところの枝払い、草取りをする。(以前、蜂の巣があったところ、十分に注意して！)
- ⑤ ハーブの名札の痛んでいるもの、文字が薄くなった札の修正をした。(名札のないものもあり、次回に続きをすることに) (Mさん)

<2班>○9月活動内容

心配していた台風もそれて、淡路島は爽やかな秋空に包まれていました。ポントデリアが紫の花を、ユーバトリウムが青い花を沢山咲かせていました。

① 除草; 雑草が旺盛に~何時も通り草取りしました。

② 剪定; 伸びた藤づる、ダンチク、黄ショウブなど刈り込みました。

③ 花殻つみ; 枯れたユーバトリウムの花を摘み取り、少し刈り込みました。10月末頃

まで見頃で西洋フジバカマと言われています。

○10月の活動予定
他の班と同じく名札の文字が見え難くなっていたり、針金が曲がっていたりしています。直したいと思います。

2班のエリアは苗の植え替えは殆ど無く宿根草が多いのですが、何が植栽されているのか把握出来ておりません。2班の皆さま、調べてみませんか?

来月には、ウインターコスモスが咲き始めるでしょう。楽しみます。(Fさん)

音の花壇 2班



味覚と香りの花壇 3班



<1班>

色の花壇では赤のインパーチェンスなどが伸びやかに育っていました。猛暑の中の灌水作業は大変だったとお聞きしました。先生方、学生さん。ありがとうございます。触れる花壇にはモグラが遊びに来たようで、穴があいていました。

○活動内容は、色の花壇、触れる花壇ともに除草、樹木の剪定、花がら摘みを行いました。

路面の除草も実施しました。

○10月の活動予定は今回出来なかった施肥の実施と来春に向けた花苗の定植を行いたいと思います。

また深まる秋、来校者も増えると思いますので、そこに合わせたメンテナンスやネームプレートの再設置も必要になるのかなと思います。(Oさん)

触れる花壇



<4班>創作・メンテ

○作業内容
今月は3名の新規メンバーの方にも加わっていただき、前回に引き続き踏み台の製作を行いました。まず前回に組み立てた一段の踏み台については2回目の塗装を行い、またステップ二段の踏み台についても組み立てと2回目の塗装を完了しました。完成した踏み台は次回から皆さんに使っていただくようになります。

○10月の予定
9月で踏み台の製作が終了したので、10月は次の作業内容をメンバーで検討し、決定したいと考えています。何か要望があればお知らせください。(Sさん)

色の花壇

1班

概略図 (対象エリア)



台風のため、急に雨の予報に代わりましたが、東に逸れ、例会日は晴れとなりました。赤トンボとヒガンバナの季節、ガーデン内はハナミズキやカシワバアジサイの紅葉も始まり、あの猛暑からは解放されましたが、マスクをしての作業はやはり慣れません。それでも多くの方が集まり、ミーティング後、豊田先生から各花壇での作業のポイントについての説明を受け、作業が始まりました。

途中の休憩を入れ、1時間半ですが、メンバーの一気にやる切り戻しなどの作業により、暑さに耐えた植物にも、穏やかな光と風が行き渡る環境が出来たのではないかと思います。また、創作班の作品により作業環境も向上します。当分マスク着用が続くと予想されますので、次回以降は、皆さんの名札も準備することになりました。皆さん、たいへんお疲れさまでした。世話人;植田(9/24記)小西

今後の予定

毎月 第4水曜日 ただし、12/16*は 第3水曜日

<2020> 10/28 11/25 12/16*
<2021> 1/27 2/24 3/24

(変更の場合がありますので、案内メールで確認をお願いします。)